



独立行政法人

高齢・障害・求職者雇用支援機構

Japan Organization for Employment of the Elderly, Persons with Disabilities and Job Seekers

令和7(2025)年4月採用職員【募集要項】 ※令和6年4月30日締切分

職業訓練指導員〔職業能力開発職〕

(新卒・未経験者)

## 1 募集内容

### 1) 職業能力開発職

職務内容

【雇入れ直後】就業の場所における、離職者、在職者等に対する職業訓練指導業務及び職業訓練に関する付随業務

【変更の範囲】就業の場所における、離職者、在職者等に対する職業訓練指導業務及び職業訓練に関する付随業務（ただし、出向に係る規程に従って出向を命じることがあり、その場合は出向先の定める業務）

募集分野  
応募資格

機械、電気、電子情報、建築

令和7年4月1日（採用予定日）において32歳以下の方で、募集分野に関連する四年制大学の学科を令和7年3月末までに卒業している方又は卒業見込みの方（工業高等専門学校の場合は、学士の取得が必要）

※四年制大学には、職業能力開発総合大学校及び職業能力開発大学校応用課程を含むこと。

※募集分野に関連する学科については、別紙1「募集分野に関連する学科等について」を参照すること。

なお、次のいずれかに該当する方は関係法令により職業訓練指導員免許を受けられないため、応募できません。

- ・精神の機能の障害により職業訓練指導員の業務を適正に行うに当たって必要な認知、判断及び意思疎通を適切に行うことができない方
- ・禁錮以上の刑に処された方
- ・職業訓練指導員免許の取り消しを受け、当該取消しの日から二年を経過しない方

※未経験者（実務経験3年未満）、経験者（実務経験3年以上又は実務経験10年以上）のどちらの応募要件を満たしているかについては別紙2「職業訓練指導員（職業能力開発職）の採用に係る応募資格等について」を参照すること。

### 2) 留意事項

- ・採用後の転勤が可能な方  
（当機構の施設間において転勤（原則として、希望するブロックを中心に転勤）があります）
- ・応募資格として一定の年齢制限を設けております。これは長期勤続によるキャリア形成を図る観点から、新規学卒者等の特定の年齢層の労働者を対象として募集及び採用を行うためです。

## 2 待 遇

- 1) 契 約 期 間
- 2) 試 用 期 間
- 3) 給 与

期間の定めなし  
採用の日から6カ月間（試用期間中も待遇は変わりません）

俸給は、職員給与規程に基づき、実務経験等を考慮して決定します。	
●職業訓練指導員免許取得者	
【令和7年4月新規大卒採用者の例】	※月額233,100円～268,065円
【令和7年4月新規大学院卒（修士）採用者の例】	※月額245,000円～281,750円
●職業訓練指導員免許未取得者	
【参考：指導員免許未取得者向けの1年研修期間中の月額見込み（地域手当込み）】	※月額223,500円～257,025円
【参考：1年研修修了後（指導員免許取得後）大卒採用者の月額見込み（地域手当込み）】	※月額237,900円～273,585円

- ※ 令和7年4月1日に採用された場合の給与水準による試算。
- ※ 上記の月額は「俸給＋地域手当」の合計。地域手当は勤務地により異なります(0%～15%)。
- ※ 俸給は募集分野に関する実務経験等に応じて加算されます。  
ただし、採用後の研修（6か月から1年）修了後に加算します。
- ※ 上記参考の大学院卒（修士）は採用時点での最終学歴を指します。
- ※ 上記の月額とは別に、給与規程に基づき、該当者には下記諸手当も支給されます。

- 4) 諸 手 当
- 5) 昇 給
- 6) 賞 与
- 7) 就 業 の 場 所

扶養手当、通勤手当、住居手当、超過勤務手当 等  
年1回  
年2回（令和5年度実績 4.5カ月）  
【雇入れ直後】全国にあるいずれかの職業能力開発促進センターまたは訓練センターとなります。  
【変更の範囲】全国にある下記（1）～（4）の施設間で転勤があります。

- (1) 職業能力開発促進センター、訓練センター
- (2) 職業能力開発総合大学校、職業能力開発大学校、職業能力開発短期大学校
- (3) 国立職業リハビリテーションセンター、国立吉備高原職業リハビリテーションセンター
- (4) 機構本部（千葉県千葉市）、障害者職業総合センター（同左）

- ※ 勤務地は、希望ブロック調査結果に基づき、原則として、希望ブロックを中心に配属します。  
ただし、施設の人員構成等の事情により、初任地が希望ブロック外となる場合があります。  
また、キャリア形成等のための希望ブロック外施設への異動を実施します。
- ※ 初任地として勤務する施設は、原則として、職業能力開発促進センター及び訓練センターとなります。
- ※ 各施設の詳細については当機構ホームページ（<https://www.jeed.go.jp/location/index.html>）をご参照ください。

- 8) 勤 務 時 間
- 9) 休 憩 時 間
- 10) 時 間 外 労 働
- 11) 休 日 ・ 休 暇 等
- 12) 福 利 厚 生
- 13) 定 年 等

8:45～17:00（勤務場所によって異なる場合があります）  
12:15～13:00（勤務場所によって異なる場合があります）  
あり（令和4年度実績 月平均6.4時間）  
週休2日制（土曜・日曜）、国民の祝日、年末年始（12月29日から1月3日）、年次有給休暇（年間20日）、特別休暇（夏季、結婚、忌引、産前・産後等）、育児休業制度、介護休業制度等  
各種社会保険（健康保険、厚生年金保険、雇用保険、労災保険）、財形貯蓄制度等  
令和5年度から次のとおり段階的に定年年齢を引き上げる予定としています（定年後、希望により70歳まで再雇用制度あり）。

年度	令和5年度から 令和6年度	令和7年度から 令和8年度	令和9年度から 令和10年度	令和11年度から 令和12年度	令和13年度
定年年齢	61歳	62歳	63歳	64歳	65歳

## 14) 研 修 制 度

新規採用職員研修、職業訓練指導員研修等の各種研修あり。

### 【新規採用職員研修(全職種共通)】

機構職員としての自覚と責任を認識し、必要な基礎的知識を習得するために、入構後約1週間、全職種共通で実施する研修があります。

### 【職業訓練指導員研修】

指導業務に必要な職業訓練指導員免許を取得するために6ヵ月間から1年間の指導員養成研修を受講していただきます。  
なお、修士の学位取得が可能な職業能力開発研究学域を受講することも可能です(ただし、職業能力開発研究学域は別途選考試験があり、職業能力開発研究学域に係る受講経費等は自己負担となります。)

## 15) 受動喫煙防止措置

屋内禁煙

## 3 応募方法

### 1) 応募書類



【JIEDキャリアガイドWeb版】

<https://www.jeed.go.jp/saiyou/>

→「採用情報」ページに

募集要項を掲載しています

#### (1) 電子データにて提出する書類

下記①～④の応募書類について、【JIEDキャリアガイドWeb版】の「採用情報」ページに掲載している、職業能力開発職(新卒・未経験者)の「応募書類(JIED様式)※Excel様式」により作成してください。すべて同じExcelファイルの別シートにあります。なお、同ファイル内の作成方法シートに記載していますが、青色セルへの入力等および2か所への写真貼付をしていただきます。

#### ①履歴書・自己紹介書(履歴書には写真データを貼付のこと。)

※ なお、自己紹介書を記入する際に以下の点に注意すること。

- ・ 全応募分野において、「障害者職業訓練職に対する興味・関心の有無」についても記入すること。
- ・ 応募分野において、「機械」を選択した場合、「溶接に対する興味・関心の有無」についても記入すること。
- ・ 応募分野において、「電気」又は「建築」を選択した場合、「ビル管理に対する興味・関心の有無」についても記入すること。

#### ②職務経歴書(職歴のある方のみ)

#### ③本人確認票(本人確認票には写真データを貼付のこと。)

#### ④作文

#### (2) 郵送にて提出する書類

#### ①成績証明書(原本)

#### ②卒業(見込)証明書(原本)

#### ③履修内容(一般教育科目以外)に関する履修当時のシラバス

※提出するシラバス(一般教育科目以外)は、成績証明書に記載された科目順に並べて、右上に頁連番を記入した上で所定の表紙を付けてください。インターネットで確認できる場合でも、必ず印刷して郵送してください。

※大学院修了(見込)者は、大学院の成績証明書・修了(見込)証明書、シラバスに加え、大学の成績証明書・卒業証明書、シラバスも併せて提出をお願いすることになります(いずれも原本)。

※①、②について、応募締切日までに間に合わない場合、いつまでに提出できるかをご提示願います。(応募書類にメモを同封のこと)。

※職業能力開発総合大学校の在籍者については、指導力習得コースの成績証明書も含めて提出してください。

※ 応募書類は、原則返却いたしませんのでご了承下さい。また、提出していただいた個人情報は、当機構の採用活動及び採用後の雇用管理以外の目的で使用することはありません(採用に至らなかった方の個人情報は、採用選考終了後、情報漏洩のないよう適切な方法で破棄します)。

## 2) 提出方法

### (1) 電子データにて提出する書類

上記の応募書類を下記の方法で提出してください。

#### ■提出手順

- ・提出する応募書類のExcelファイル名を「能開職・〇〇〇〇（氏名）・応募書類(JEED様式)」としてください。（例）能開職・幕張太郎・応募書類(JEED様式)
- ・下記のURL（提出用クラウドサービス）にアクセスしてください。

<https://jeed-box.ent.box.com/f/28b659210e1c47be802f0af8b8dd6df3>

- ・応募書類のExcelファイルを画面の指示に沿ってアップロードしてください。
- ※アップロードが正しく完了すると、アップロード完了画面が表示されます。

※JEEDキャリアガイドWeb版の採用情報ページに、「応募書類提出用マニュアル」を掲載しています。

※**応募方法に関するお問合せは、下記「6 問い合わせ先」までお願いします。**

※「@yahoo.com」のアドレスからのメール受信は、JEEDのメールサーバの仕様により受信できかねます。（「@yahoo.co.jp」は問題ありません。）

※履歴書に記載いただく電子メールアドレスは、受験案内や試験結果の通知等、当機構から採用関係に必要な連絡をする場合に使用いたしますので、間違いのないように入力してください。

（添付ファイルが開ける電子メールアドレスを記載してください）

（採用関係以外の目的では使用いたしません）

### (2) 郵送にて提出する書類

〒261-8558 千葉市美浜区若葉3-1-2（高度訓練センター内）

独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構

総務部人事課人事第五係へ送付（親展）

※封筒に「**応募書類在中**」と朱書きしてください

## 3) 応募締切日

**令和6年4月30日（火）17時00分 必着**

※締切日時以降に応募書類の提出があった場合は無効となります。

※郵送による応募書類は、令和6年4月30日（火）消印有効です。

## 4) その他

応募書類の受理及び試験結果の連絡等については、履歴書に記載いただいたメールアドレスあて、ご連絡いたします。当機構からのメール「saiyou@jeed.go.jp」が受信できる状態にさせていただきますようお願いいたします。

## 4 選考方法

### 1) 第一次試験

内 容	・書類審査 ・基礎能力試験（Web上で実施） 基礎能力試験は、言語・数理・論理等に関する出題となります。 ※過去問題等については公表しておりません。
日 時	令和6年5月11日（土）から5月15日（水）まで ※基礎能力試験の受験に際してインターネットに接続できるカメラ付きパソコン環境を準備してください。詳細は受験者あて通知します。なお、パソコン環境の準備等が困難な場合は、下記「6 問い合わせ先」までご相談ください。
合 否 通 知	合否に関わらず、受験者全員にメールにて通知します（令和6年5月21日頃までに通知する予定です）。

### 2) 第二次試験

内 容	専門試験及び面接試験（「説明力確認」を含む。） ・専門試験 応募分野に応じた「専門学科試験」及び「ものづくり適性検査」を行います。 ・説明力確認 指定する基礎的な工学知識について説明をいただき、説明力の確認をさせていただきます。
日 時	令和6年6月24日（月）から6月28日（金）のうち当機構が指定する日時 ※詳細は、第一次試験合格者あて通知します。
場 所	<u>当機構本部（高度訓練センター内）</u> 千葉市美浜区若葉3-1-2

## 5 留意事項

- ・ 受験等に要する交通費、宿泊費等は自己負担となります。
- ・ 選考中又は内定から採用までの間等を問わず、下記の場合は合格又は内定を取り消します。
  - ① 応募資格がないことが判明した場合
  - ② 応募にあたって経歴を偽った場合
  - ③ 採用選考において不正な手段をとったことが確認された場合
  - ④ 心身の事故により職務の遂行に堪えられないと認められた場合
  - ⑤ 反社会的行為等の機構職員に必要な適格性を欠くと認められる行為をしたことが確認された場合

## 6 問い合わせ先

独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構（<https://www.jeed.go.jp>）  
〒261-8558 千葉市美浜区若葉3-1-2  
総務部人事課人事第五係 TEL.043-213-6128,6129  
FAX.043-213-6808  
E-mail saiyou@jeed.go.jp